



# 総予算

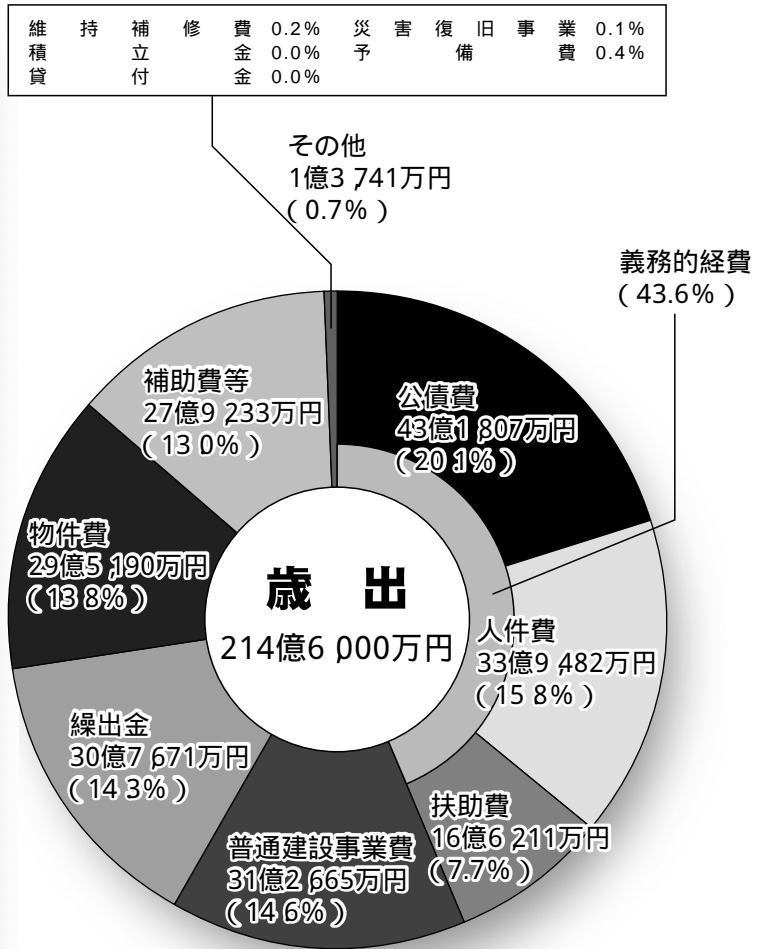
# 380億8,770万円で

## 一般会計は214億

18年度予算額の内訳

会計名	予算額	
一般会計	214億6,000万円	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	31億3,800万円
	老人保健事業特別会計	41億9,800万円
	介護保険事業特別会計	27億2,380万円
	市営バス運行事業特別会計	4,560万円
	簡易水道事業特別会計	15億8,250万円
	下水道事業特別会計	35億5,130万円
	商品券事業特別会計	4,180万円
	土地取得事業特別会計	2億30万円
企業会計	上水道事業会計	11億4,640万円
合計	380億8,770万円	

歳出の性質別内訳



歳出においては、旧町時と比べ、特別職や議員、各種委員の減少により人件費など二億一千万円程度が合併効果で削減できる見込みですが、合併協議の調整結果による各種サービス事業の全市拡大や福祉事務所の開設等に伴い福祉関係経費が大幅に増加しています。扶助費や人件費、公債費を合わせた義務的経費が歳出全体の四割を占め、今後も増加する傾向です。

合併協議における合意事項を尊重しながらも、事務事業の見直し、経常事業の歳出の抑制に努めたところですが、一般財源で十二億円の財政調整基金と五億円の減債基金を繰り入れた予算編成となりました。

今後は、より一層の財政の健全化を図りながら、新市のまちづくり事業を展開していきますので、市民の皆様のご理解とご協力をお願い致します。